

○八幡平・温泉場巡り 7/30

・乳頭温泉→玉川温泉→八幡平登山口 (13:16) …見返峠…八幡平 (13:50) (1614m/100 名山)…登山口 (14:16) →ふけの湯温泉→後生掛温泉→八幡平温泉(泊)

○ 早朝、雨の為、秋田駒ヶ岳と八幡平を変更する。天気予報では、八幡平方面も芳しくないらしい。玉川温泉に寄り、岩盤浴を体験する。八幡平へと向かう。八幡平駐車場に到着する。濃霧と強い風の為、視界ゼロ。山頂までの往復組と待機組に別れた。1時間弱で合流、見返峠からは霧・風も弱く感じたとの事。道中、ふけの湯温泉・後生掛温泉野天風呂に寄り、宿の八幡平温泉に到着する。



玉川温泉



シロバナトウウチソウ



ハクサンチドリ



オオシラビソ



ふけの湯温泉



後生掛温泉野天風呂

○秋田駒ヶ岳 7/31

・八幡平温泉→アルパこまくさ＝駒ヶ岳八合目(8:05)…片倉岳展望地…分岐点…男女岳(秋田駒ヶ岳 1637m/200名山)(9:50)発54)…横岳(1583m)(10:37)…焼森分岐…八合目(11:45)＝アルパこまくさ→蔵王温泉(泊)

○ 今日も、あまり天気が良くない。アルパこまくさからシャトルバスに乗り、駒ヶ岳八合目で降りる。登山口から新道を進み、片倉展望地まで行くと、多くの高山植物が見られる。特に、ニッコウキスゲの群落は圧巻です。木道を進み、分岐点を左にとり(男岳は回避)、阿弥陀池の縁から、小屋を経由し、男女岳を登る。山頂は、霧の為視界が効かない。写真を写して、横岳まで、下る。

横岳から、焼森へと向かう。強い風が吹いて、濃い霧が張っている。大焼砂地には沢山のマクサが、群生している。ここらのは小振りで、色が薄い様です。焼森を過ぎ、石段の下り坂を、下る。シャクガの小尾根を過ぎると、八合目に出る。一路、蔵王温泉へと向かう。



ニッコウキスゲの群落



ニッコウキスゲ



男女岳山頂



横岳山頂



コマクサ



イワブクロ

○蔵王山 8/1

・蔵王温泉→蔵王ハイライン→刈田駐車場(8:30)…刈田岳(1758m)…熊野岳(蔵王山 1637m/100名山)…駐車場(11:00)→蔵王ローライン→青葉城址→仙台空港(19:25 発)

○ 蔵王温泉街から、蔵王ハイラインを一気に駆け上がり、刈田駐車場に到着する。霧が少し立ち込めている。まず、刈田岳山頂へ登る。馬の背を進んで行くと、今迄霧で閉ざされていた御釜が徐々に見えて来たではないか! 歩を進めるに連れ、はっきりと見えて来る。ブラーボォー! 馬の背からの分岐点を左にとり、急なガレ場を上がり切ると、熊野神社が見えて来た。北側に山頂がある。霧も晴れて、山頂で写真撮影。

下りは、避難小屋経由で分岐点まで戻る事にする。このガレ場には、沢山のコマクサが自生している。帰りの馬の背では、御釜の火口湖がエメラルドグリーン色に輝いている。程なくして、駐車場に到着する。駐車場から、蔵王ローラインを使い、仙台へ向う。途中、青葉城址で、歴史散策後、帰路に就く。



刈田岳山頂



蔵王御釜



熊野岳山頂



コマクサ



蔵王山と滝



伊達政宗像(青葉城址)

今回は、どれも楽しい山行でした。運転・会計本当に有難う御座いました。又、行きましょう。

参加者 5名